

議会改革協議会 ICT 準備部会行政視察報告書
(愛知県知立市議会)

議会改革協議会 ICT 準備部会
部会長 高橋八重典

視 察 名： 弥富市議会改革協議会 ICT 準備部会行政視察
日 時： 令和5年4月20日(木)
視 察 先： 愛知県知立市議会
視 察 項 目： タブレット議会及び議会 ICT 化への取組について
視察参加者： 議会議員 8名 平野広行、高橋八重典、江崎貴大、三浦義光
鈴木みどり、板倉克典、小久保照枝、佐藤仁志
執 行 部 1名
事 務 局 3名

① 4月20日(木) 愛知県知立市

知立市議会視察目的

先進的な知立市議会の ICT 化への取組とタブレット導入までの経緯及び期間(スケジュール等)、執行部との調整、機器の選定に関する事、導入費用、使用してのメリット・デメリットなどを伺い、参考にするための視察。

知立市議会視察概要

4月20日(木) 14:00 ～ 知立市役所にて

最初に、知立市議会 ICT 化になった経緯の説明を「知立市議会 議会改革のあゆみ」を基に、パワーポイントを使用して説明を受ける。その後当市からの事前質問に対しての回答を受ける。

以上のような説明後、質疑及び意見交換が行われた。

知立市議会視察所見

＜タブレット議会について＞

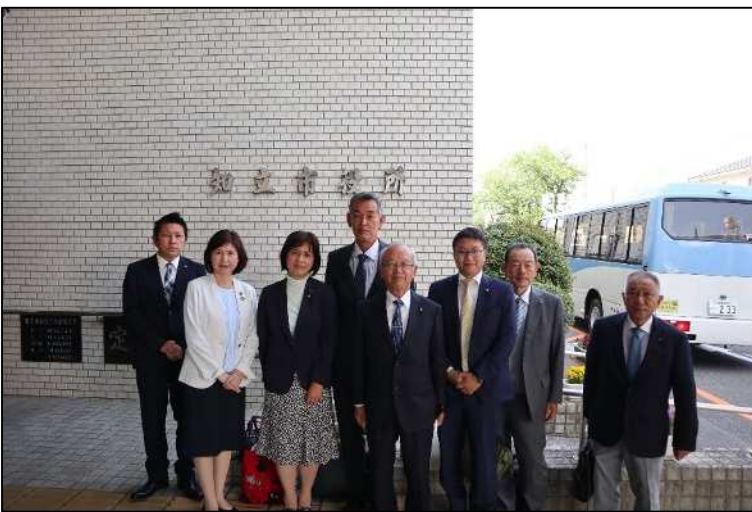
- ・知立市議会においても本市議会と同様に、タブレット導入に関して、わざわざ予算化してペーパーレスにする必要なのか等の議論が行われてきた。
- そんな中でコロナ禍となり、「議論を止めない」「公開を止めない」ために、デジタル化へ進めていかなければとの認識の共有化が図られた後に、どのようにデジタル化を行うのかという思考に議会として移っていった。
- ・共通の機器を貸与し、議員が互いに教授し合って対応し、タブレットを使用しない議員はいない。また、紙資料は用意しておらず、必要であれば各自で印刷している。
- ・市当局のタブレット導入は、令和2年度に議会の導入に合わせて用意した。

- ・サイドブックスとモアノートはデモを行い決めた。機能は日進月歩している状況であるが、導入当時はサイドブックスが最適だと判断した。
- ・OS はセキュリティソフトの必要性、更新の必要性からアップルを選んだ。
- ・タブレット機器・OS は、購入かリースにするかで考え方が変わるので、リースかどうかを決めなければならない。
- ・ペーパーレス会議システムは、サイドブックスかモアノートを使ってみて、使用感、利便性、コストを判断材料にして決めるのがよいと考える。
- ・グループウェアシステムは、セキュリティー、利便性、介入方法の多様性、コスト（データ量）などを判断材料にして決める。
- ・タブレット導入による諸費用の削減、仕事効率の向上などを費用対効果とし、理解を求めていく。
- ・紙の使用量の大幅な削減は元より、議会開催前の資料作りに職員が要す時間の削減が最も費用対効果として大きい。

＜議会 ICT 化の取組について＞

- ・デジタル化により、職員の負担が軽減された。
- ・検索機能、過去のデータ・議論の蓄積により、過去との比較・進捗がわかりやすくなる。
- ・セキュリティーに関しては、情報漏洩やシステム障害は現在までないが、問題は使う人の理解力と応用力で、なんとなく心配だということを取り除く必要があり、運用基準を決める際に、理解できるような形で共有していく必要がある。
- ・市当局のタブレット導入、ICT 化も同時に進めて行かなければならないが、市長の強い決断が必要である。
- ・事務局を中心としたタブレット操作のサポート、新人議員への研修体制も整えなければならない。

結びに、議会 ICT 化に必要なことは、物理的なことを除けば、今回の視察からも分かったように、議会は議長、市側は市長が先頭に立って取り組まれているという点である。前回視察した長久手市も同様であったことから、早期の ICT 導入には何が必要なのか実感できた視察でした。



研 修 報 告 書	提 出 者 （ 平 野 広 行 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
タ ブ レ ッ ト 議 会 に つ い て	
議 会 ICT 化 へ の 取 組 に つ い て	
知 立 市 議 会 の デ ジ タ ル 化 に つ い て は 平 成 2	
3 年 4 月 議 会 改 革 の 検 討 項 目 に I C T 化 を 明	
示 し 、 先 進 自 治 体 を 視 察 し て き た が 市 議 会 全	
員 参 加 に よ る 本 格 的 な デ ジ タ ル 化 ・ I C T 化	
に 至 る に は 時 間 を 要 し た 。 こ れ を 一 気 に 進 め	
た の が コ ロ ナ 禍 で あ る 。	
議 会 と は 何 か ？ コ ロ ナ 禍 に 於 い て 市 民 か ら	
何 の た め の 議 会 か と 叱 責 を 受 け 、 自 問 自 答 し 、	
や れ る こ と か ら 始 め よ う と い う 事 で 議 会 を 停	
滞 さ せ て は い け な い 、 議 会 と は 市 民 の 負 託 に	
こ た え る 事 で あ る と い う 自 覚 を 持 ち 、 オ ン ラ	
イ ン 会 議 等 、 自 前 の 情 報 機 器 を 使 用 し 、 で き	
る 事 か ら で き る 議 員 間 で 始 め た 。	
デ ジ タ ル 化 に 消 極 的 で あ っ た 議 員 も こ れ な	
ら で き る 、 や ら な け れ ば な ら な い と い う 気 持	
ち を 持 ち 議 員 全 員 、 そ し て 市 側 も 本 気 で 議 会	

の デ ジ タ ル 化 に 向 け て 進 み 出 し た 。

長 久 手 市 で も そ う で あ っ た が 一 番 肝 心 な こ
と は 市 側 も 含 め 議 員 全 員 が 同 じ 方 向 を 向 く 事
で あ る 。

タ ブ レ ッ ト 議 会 に 向 け て の 取 り 組 み と し て
は 、 ま ず は 手 に 取 っ て 各 自 が タ ブ レ ッ ト の 操
作 に 慣 れ る 事 。 そ れ に は タ ブ レ ッ ト 端 末 器 、
ペ ー パ ー レ ス 会 議 シ ス テ ム 、 グ ル ー プ ウ ェ ア
シ ス テ ム の 業 者 選 択 を 行 い 会 議 シ ス テ ム 研 修
を 重 ね る 事 で あ る と 感 じ た 。

そ こ に は 議 会 側 だ け で な く 市 側 も 参 加 し 同
時 進 行 す る 事 。

本 市 に 於 け る タ ブ レ ッ ト 議 会 開 始 に 向 け て
の 取 り 組 み は 今 年 中 に ペ ー パ ー レ ス 会 議 が 行
え る よ う な 状 況 を 作 り 出 し 来 年 度 予 算 で 議 会
デ ジ タ ル 化 の 予 算 を 確 保 す る 事 で あ る と 思 う 。

会 議 シ ス テ ム 機 器 が 設 置 さ れ れ ば 、 否 が 応
で も こ れ を 操 作 し 議 会 運 営 を 進 め な け れ ば な
ら な い 、 そ う い う 状 況 を ま ず 作 り 出 す こ と で
あ る と 思 う 。

「 弥 富 市 議 会 に 於 け る タ ブ レ ッ ト 端 末 及 び
ス マ ー ト フ ォ ン の 使 用 に 係 る 運 用 基 準 」 を 制
定 し 、 委 員 会 条 例 等 の 改 正 も 同 時 に 行 う 必 要
が あ り タ ブ レ ッ ト 議 会 の 運 用 に 向 け て は ICT 準
備 委 員 会 を 中 心 に 事 務 局 、 市 側 が 気 持 ち を 一
つ に し て 進 む こ と が 重 要 で あ る と 思 う 。
今 後 ハ ー ド ス ケ ジ ュ ー ル と な る が 議 員 全 員
が 目 標 に 向 け て 自 覚 を 持 ち し っ か り と 取 り 組
ん で 行 く 事 で あ る 。

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 高 橋 八 重 典 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
タ ブ レ ッ ト 議 会 に つ い て	
以 前 か ら 知 立 市 議 会 で は 、 タ ブ レ ッ ト 導	
入 は 検 討 さ れ て い た が 中 々 導 入 ま で 至 っ て	
は い な か っ た 。 導 入 の き っ か け と な っ た 新	
型 コ ロ ナ ウ ィ ル ス 感 染 症 が 蔓 延 し 始 め た 際	
に 、 議 会 の 対 面 で の 活 動 に 制 限 が 発 出 さ れ	
た 事 を 受 け 一 気 に 導 入 の 運 び と 成 っ た と の	
事 。	
議 会 が 集 ま る 事 や 、 市 民 へ の 報 告 も 出 来	
な い 事 は 良 く な い の で は と 、 議 長 を 先 頭 に	
リ モ ー ト （ LINE 、 ZOOM ） に て 、 先 ず は 皆 が	
繋 が る こ と か ら 始 め ら れ た 。 結 果 、 消 極 的	
で あ っ た 議 員 も 前 向 き に 取 組 む こ と が 出 来 、	
議 員 が 一 丸 と な り 今 日 に 至 っ て い る 。	
知 立 市 議 会 は 全 員 に i pad を 貸 与 し て い る	
が 、 通 常 で は 高 価 な ハ ー ド ウ ェ ア で 有 る の	

で ち ゅ う ち ょ す る が 、 市 長 の 判 断 に よ り 臨
時 特 別 交 付 金 を 利 用 し て 購 入 さ れ て い る 。
ipad は 高 価 な 分 、 ア ッ プ ル 社 製 品 は セ キ ュ
リ テ ィ ー 上 の 信 頼 性 と 安 心 度 が 高 く 、 サ ポ
ー ト が 比 較 的 長 い 事 も 導 入 判 断 材 料 と な っ
た と の こ と 。
ま た 、 タ ブ レ ッ ト 導 入 に 一 番 の 要 因 は ペ
ー パ ー レ ス 化 に よ る 紙 の 削 減 は 元 よ り 、 知
立 市 議 会 が 重 視 し た の は 、 市 職 員 の 資 料 作
成 に 伴 う 負 担 軽 減 に よ る 効 果 が 絶 大 で あ る
と の 事 で し た 。 半 期 毎 の 決 算 、 予 算 議 会 時
の 配 布 資 料 作 成 に 費 や す 時 間 が 莫 大 で 有 る
の で ペ ー パ ー レ ス 化 に よ り 、 本 来 の 仕 事 に
時 間 を 使 う 事 で 市 民 サ ー ビ ス の 向 上 に 繋 が
っ た と の こ と で し た 。
市 側 の 対 応 に つ い て も 、 知 立 市 長 が 先 頭
に 立 ち 取 組 ま れ て い る の で 議 会 と の か い 離
は 無 く 進 ん で い る と 回 答 を 頂 い た 。

[illegible]

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 高 橋 八 重 典 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
議 会 ICT 化 へ の 取 組 に つ い て	
知 立 市 議 会 は 、 貸 与 品 以 外 全 く 制 限 を 設	
け ず 、 議 員 に よ っ て は 私 物 の PC 、 タ ブ レ ッ	
ト 、 ス マ ホ な ど も 持 込 み を 認 め て い る の が	
現 状 で 、 一 定 の 基 準 は 有 り ま す が 今 後 も 制	
限 を 設 け る 予 定 は 無 い と さ れ て い ま す 。	
ま た 、 委 員 会 条 例 も 修 正 さ れ リ モ ー ト 委	
員 会 に も 対 応 が 出 来 て お り 、 実 際 に 感 染 症	
対 策 で 部 屋 を 分 け 、 一 同 に 会 さ ず リ モ ー ト	
会 議 も 行 わ れ て い る と の 事 で し た 。	
本 市 議 会 は 、 現 状 で は 長 久 手 市 議 会 の 様	
に ノ ー ト PC （ タ ブ レ ッ ト と し て も 利 用 可 能 ）	
で 検 討 し て お り 、 セ キ ュ リ テ ィ ー な ど も 考	
慮 し て い か な け れ ば な ら な い 。	
議 場 な ど へ の 持 ち 込 み も 、 あ る 程 度 制 限	
を 設 け る 方 向 で 検 討 を し て い る の で ベ ー ス	
が 違 う 。 し か し 、 リ モ ー ト の 使 い 方 は 興 味	

深 い 使 い 方 を さ れ て い る の で 非 常 に 参 考 と
な っ た 。
結 び 、 今 回 の 視 察 を 終 え て 感 じ た 事 は や
は り 、 議 員 一 人 一 人 の 自 覚 と 市 長 を 始 め と
し た 職 員 の 取 組 み 意 識 が 高 く 、 常 に 高 い 目
標 を 持 っ て 取 り 組 ん で い る こ と が 感 じ ら れ
た 。
本 市 も 、 機 会 が あ れ ば 市 長 に も 視 察 に 同
行 を し て 頂 き 先 進 地 の 感 覚 を 肌 で 感 じ て 頂
き た い と 強 く 感 じ ま し た 。

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 江 崎 貴 大 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
タ ブ レ ッ ト 議 会 に つ い て	
・ 知 立 市 議 会 に お い て も 本 市 議 会 と 同 様 に 、	
タ ブ レ ッ ト 導 入 に 関 し て 、 わ ざ わ ざ 予 算 化 し	
て ペ ー パ ー レ ス に す る 必 要 が あ る の か と 、 議	
論 が 行 っ た り 来 た り し て い た 。 そ ん な 中 で コ	
ロ ナ 禍 と な り 、 「 議 論 を 止 め な い 」 「 公 開 を	
止 め な い 」 た め に 、 デ ジ タ ル 化 へ の 流 れ が で	
き た 。 進 め て い か な い と い け な い と い う 認 識	
の 共 有 化 が 図 ら れ た 後 に は 、 ど う や っ た ら や	
れ る の か と い う 思 考 に 議 会 と し て 移 っ て い っ	
た 。	
・ 共 通 の 機 器 で 対 応 し て い る 。	
・ タ ブ レ ッ ト を 使 っ て い な い 議 員 は い な い 。	
紙 は 用 意 し て お ら ず 、 必 要 で あ れ ば 各 自 で 印	
刷 し て い る 。	
・ 市 当 局 の タ ブ レ ッ ト 導 入 は 、 令 和 2 年 度 に	
議 会 の 導 入 に 合 わ せ て 用 意 し た 。	
・ サ イ ド ブ ッ ク ス と モ ア ノ ー ト は デ モ を 行 い	

決めた。機能は日進月歩している状況である
が、導入当時はサイドブックスが最適だと判
断した。
・ OS はセキュリティソフトの必要性、更新の
必要性からアップルを選んだ。
・ タブレット機器・ OS は、購入かリースする
かで考え方が変わるので、リースかどうかを
決めなければならない。
・ ペーパーレス会議システムは、サイドブッ
クスかモアノートで使ってみて、使用感、利
便性、コストを判断材料にして決めるのがよ
いと考える。
・ グループウェアシステムは、セキュリティ
ー、利便性、介入方法の多様性、コスト（デ
ータ量）などを判断材料にして決める。
・ タブレット導入による効果や、諸費用の削
減、仕事効率の向上などを活用し、理解を求
めていく。
・ 改選前までに導入の具体的な方法・スケジ
ュールを決めていきたい

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 江 崎 貴 大 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
議 会 ICT 化 へ の 取 組 に つ い て	
・ デ ジ タ ル 化 に よ り 、 事 務 局 の 負 担 も 軽 減 さ	
れ て い る 。	
・ 新 人 議 員 で も 議 論 の 中 身 が わ か り や す く な	
り 、 議 員 リ テ ラ シ ー を 補 完 で き る 。	
・ 検 索 機 能 、 過 去 の デ ー タ ・ 議 論 の 蓄 積 に よ	
り 、 過 去 と の 比 較 ・ 進 捗 が わ か り や す く な る 。	
・ セ キ ュ リ テ ィ ー に 関 し て は 、 情 報 漏 洩 や シ	
ス テ ム 障 害 は 今 の と こ ろ な い 。 問 題 は 使 う 人	
の リ テ ラ シ ー の 問 題 で 、 な ん と な く 心 配 だ と	
思 う こ と を 取 り 除 く 必 要 が あ る 。 運 用 基 準 を	
決 め る 際 に 、 理 解 で き る よ う な 形 で 共 有 し て	
い く 必 要 が あ る 。	
・ 市 当 局 の タ ブ レ ッ ト 導 入 、 ICT 化 も 同 時 に 進	
め て い た だ か な い と い け な い 。	
・ 事 務 局 に よ る タ ブ レ ッ ト 操 作 の サ ポ ー ト 、	
新 人 議 員 へ の 研 修 体 制 も 整 え な け れ ば な ら な	
い 。	

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 三 浦 義 光 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
タ ブ レ ッ ト 議 会 に つ い て	
議 会 ICT 化 へ の 取 組 に つ い て	
【 視 察 目 的 】	
議 会 ペ ー パ ー レ ス 化 に 向 け 、 タ ブ レ ッ ト 導	
入 を 目 指 し 、 知 立 市 議 会 の タ ブ レ ッ ト を 導 入	
し た 経 緯 、 検 討 し た 課 題 な ど を 中 心 に 視 察 を	
行 っ た 。	
【 視 察 内 容 】	
質 問 １ ． 問 題 点 解 決 に 向 け て の 協 議 内 容 は 。	
・ Zoom 会 議 を 行 う に 際 し 、 共 通 の 端 末 が 必	
要 で あ っ た 。 議 会 事 務 局 の 尽 力 が 不 可 欠 で あ	
っ た 。	
質 問 ２ ． タ ブ レ ッ ト 議 会 を 進 め る に は 、 理	
事 者 側 に も タ ブ レ ッ ト が 必 要 に な る が 、 ど の	
よ う に 導 入 し た か 。 試 験 的 な 会 議 の 開 催 は 。	
・ 議 会 事 務 局 が 、 当 該 個 数 を 調 達 し た 。	
・ 試 験 的 な 会 議 は 実 施 し て い な い 。	

質 問 3 .	初 期 費 用 、 維 持 費 用 は 。
・	導 入 当 初 予 算 約 6 8 4 万 円 。
・	維 持 費 年 度 末 2 月 か ら 算 出 し 、 約 1 9
	万 7 千 円 。
質 問 4 .	セ キ ュ リ テ ィ 対 策 は 。
・	MDM を 導 入 。
・	ア ッ プ ル の セ キ ュ リ テ ィ が 高 い と 認 識 。
質 問 5 .	会 議 へ の 持 ち 込 み ル ー ル は 。
・	全 て P C の 持 ち 込 み 可 能 。 使 用 に 関 し て
	は 、 使 用 基 準 を 設 け て い る 。
質 問 6 .	定 例 会 資 料 の デ ー タ 配 信 は 。
・	す べ て SideBooks を 使 用 。
質 問 7 .	資 料 の 閲 覧 制 限 は 。
・	設 け て い な い 。
質 問 8 .	議 会 広 報 で の 使 用 状 況 は 。
・	一 般 質 問 は 議 員 個 人 が 送 信 。
・	タ ブ レ ッ ト を 用 い 、 原 稿 を 閲 覧 し 編 集 。
質 問 9 .	メ リ ッ ト 、 デ メ リ ッ ト は 。
・	メ リ ッ ト は 、 過 去 の 資 料 を 取 り 出 し 易 い 。
・	デ メ リ ッ ト は 、 資 料 の 見 比 べ に は 2 台 も

ち にな る 。
質 問 1 0 . セ ル ラ ー モ デ ル の 可 能 デ ー タ 量
は 。
・ 月 5 GB
質 問 1 1 . グ ル ー プ ウ ェ ア シ ス テ ム を 導 入
し て い る が 選 定 方 法 、 利 用 目 的 は 。
・ 選 定 に は 事 例 が あ り 、 導 入 コ ス ト が 安 価
で あ っ た 。
・ 利 用 は 、 主 に 事 前 連 絡 、 ス ケ ジ ュ ー ル 管
理 。
質 問 1 2 . グ ル ー プ ウ ェ ア シ ス テ ム の メ リ
ツ ト は 。
・ 掲 示 板 機 能 の 使 い 易 さ 、 ス ケ ジ ュ ー ル 管
理 の し 易 さ 。
・ ア カ ウ ン ト 所 持 で 、 様 々 な 情 報 通 信 機 器
か ら ロ グ イ ン 可 能 。
質 問 1 3 . デ モ を 行 う 業 者 の 選 定 は 。
・ 議 員 の 紹 介 に よ り 、 SideBooks を 選 定 。
質 問 1 4 . イ ン ス ト ー ル す る 端 末 の 用 意 は 。
デ モ 機 種 の O S と 費 用 は 。

・ Apple 社 製 iPad Pro 12.9 イ ン チ を 購 入
質 問 1 5 . シ ス テ ム の 試 用 期 間 は 。
・ 無 料 の 試 用 期 間 は な い 。
質 問 1 6 . ペ ー パ ー レ ス 会 議 シ ス テ ム 、 グ
ル ー プ ウ ェ ア シ ス テ ム 以 外 に 当 初 か ら イ ン ス
ト ー ル し た ア プ リ ケ ー シ ョ ン は 。
・ MDM 、 Microsoft365 (5 年 度 導 入)
質 問 1 7 . タ ブ レ ッ ト 議 会 の 費 用 対 効 果 は 。
・ ペ ー パ ー レ ス に よ る 紙 代 、 議 会 事 務 局 の
労 務 費 の 削 減 が 図 ら れ た 。
質 問 1 8 . ペ ー パ ー レ ス 会 議 シ ス テ ム 研 修
(3 回 実 施) の 詳 細 を 。
・ 業 者 に 来 て も ら い 、 デ モ 機 を 議 員 全 員 分
用 意 し て も ら っ て 、 操 作 等 の 研 修 を 行 っ た 。
質 問 1 9 . 理 事 者 側 と 並 行 的 な 導 入 に 向 け
て の 協 議 は 。
・ コ ロ ナ 前 は 、 財 源 的 な 理 由 か ら 現 実 的 で

は な か っ た が 、 地 方 創 生 臨 時 交 付 金 が 導 入 費
用 の 対 象 と な っ た た め 、 協 議 が 進 ん だ 。
【 視 察 総 括 】
令 和 6 年 度 当 初 か ら の タ ブ レ ッ ト 導 入 、 ペ
ー パ ー レ ス 化 に は 時 間 的 余 裕 が 、 そ れ ほ ど な
い 。
議 会 側 の 予 算 は 受 け 入 れ ら れ そ う だ が 、 理
事 者 側 に ど の 程 度 の 予 算 が 必 要 か 、 総 合 的 に
算 出 す る 必 要 が あ る 。
1 年 間 の 試 行 期 間 を 設 け 、 紙 資 料 の 配 布 も
併 用 実 施 と さ れ て い た が 、 4 回 の 議 会 を 一 つ
で も 短 縮 で き れ ば 経 費 削 減 に つ な が る 。

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 鈴 木 み ど り ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
タ ブ レ ッ ト 議 会 に つ い て	
・ 議 会 の ICT 化 は 、 情 報 収 集 や 処 理 、 伝 達 、 共	
有 な ど の 能 力 向 上 に つ な が り 、 議 会 活 動 が 活	
発 に な る 。	
・ 紙 資 料 の 減 少 、 紙 代 、 印 刷 代 、 管 理 労 務 費	
が 削 減 で き た 。	
・ 資 料 閲 覧 が 簡 単 、 労 力 と 時 間 の 節 約 。	
・ 市 民 へ の 説 明 に も 有 効 活 用 が で き る 。	
・ 会 議 資 料 を 、 ペ ー パ ー レ ス 会 議 シ ス テ ム の	
タ ブ レ ッ ト 画 面 を ス ク リ ー ン に 映 す こ と を 始	
め 、 内 容 が こ れ ま で 以 上 に 傍 聴 者 に 伝 わ る よ	
う に な っ た 。	

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 鈴 木 み ど り ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
議 会 ICT 化 へ の 取 組 に つ い て	
現 在 タ ブ レ ッ ト を 使 用 し て い な い 議 員 は い	
な い 。 ま た 必 要 で あ れ ば 各 自 プ リ ン ト ア ウ ト	
を し て い る 。	
タ ブ レ ッ ト 議 会 を 行 う に あ た り 、 知 立 市 議	
会 に お い て も 、 当 初 は 提 案 し て は 挫 折 を 繰 り	
返 し て き た 。	
そ ん な 中 で の コ ロ ナ 感 染 拡 大 を き っ か け に 、	
令 和 ２ 年 ５ 月 に 「 書 面 ・ 対 面 ・ 接 触 」 の リ ス	
ク を 回 避 す る 中 で 、 「 議 論 を 止 め な い 」、 「 公	
開 を 止 め な い 」、 「 活 動 を 止 め な い 」 た め に 、	
電 子 化 ・ オ ン ラ イ ン 化 の 必 要 性 が 再 認 識 さ れ	
る 。	
迷 っ て い て も 、 ま ず は や っ て み な い と 分 か	
ら な い と い う こ と か ら 、 ま た 市 長 の 後 押 し も	
あ り 導 入 が 決 断 さ れ た 。	
ズ ー ム 会 議 を 各 自 に 行 っ て い た が 、 全 員 共	
通 と な っ た 。	

サイボーズを導入し、議会で決定されても、
一年は紙使用と両方で行ってきた。
MDMを導入しているが、セキュリティシステム
ムソフトは導入していない。障害もない。
セキュリティ・安定性コストも考え、複数の
システムを比較しサイボーズにした。
市議会のデジタル化から、知立市議会DX推
進プロジェクトチームが発足し、様々な立場
の議員の声を聴き、何がわからないのか、ど
こが不便・不安なのかを把握しながら議会で
のDXの推進を図る。

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 板 倉 克 典 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
タ ブ レ ッ ト 議 会 に つ い て	
議 会 ICT 化 へ の 取 組 に つ い て	
知 立 市 議 会 で は 当 初 、 ズ ー ム 会 議 を そ れ ぞ	
れ の 機 器 を 使 用 し 開 催 さ れ て い た が 、 共 通 の	
端 末 を 持 つ こ と に な っ た 。 弥 富 市 で も 共 通 の	
端 末 で 開 始 す る こ と は 当 然 で あ る と 皆 、 再 認	
識 し た と 感 じ る 。	
「 使 い や す い 」 「 安 定 し て い る 」 と い う ア	
プ プ ル 社 の i P a d を 使 用 さ れ て い る と の こ	
と で あ っ た が 、 ア プ プ ル 社 の 製 品 は 性 能 以 上	
に 業 界 の 知 名 度 や ブ ラ ン ド 力 で 高 価 格 に な っ	
て い る 部 分 が あ る の で 、 弥 富 市 で は 参 考 に す	
る 程 度 で よ い か と 思 う 。 弥 富 市 に 合 っ た タイ	
プ を 議 会 事 務 局 、 市 議 会 で 検 討 し て い き た い 。	
（ 当 然 、 ア プ プ ル 社 製 品 の 使 用 を 検 討 す る 事	
も あ っ て も よ い ）	
機 器 を 使 用 し な が ら 「 1 年 間 、 紙 を 使 用 し	
た 」 と い う 説 明 が あ っ た 。 紙 を 減 ら し 、 最 終	

的 に は ペ ー パ ー レ ス (紙 無 し)、 に 進 め る た め
に は 弥 富 も 苦 労 す る こ と が 予 想 さ れ る が 、 動
き 出 す こ と で 目 標 に 近 づ く 。 紙 代 金 、 ト ナ ー
代 金 、 職 員 の 印 刷 や 配 布 準 備 の 作 業 時 間 を 減
ら す こ と を 考 え る と 、 こ の 先 は 国 内 の 自 治 体
で タ ブ レ ッ ト を 使 用 し ペ ー パ ー レ ス や ICT 化 は
進 む と 考 え る 。
セ キ ュ リ テ ィ 、 ソ フ ト ウ ェ ア 、 デ モ 機 、 業
者 と の か か わ り 、 な ど に 関 し て は 、 今 後 の 作
業 と し て 、 選 択 し 決 定 、 の 連 続 で 進 む と 考 え
る が 、 一 方 で 、 議 員 、 職 員 の 意 思 統 一 も 更 に
大 切 に な っ て く る 。
議 員 リ テ ラ シ ー に つ い て 知 立 市 議 会 か ら 発
言 さ れ た 。 市 議 会 も 職 員 も ま と ま ら な い と こ
の 案 件 は 歩 み が 遅 く な る 。 紙 で 配 布 さ れ る 事
を 好 む 議 員 が い た ら 話 し 合 い 、 機 器 を 苦 手 と
す る 議 員 に は 連 携 し て 教 え あ う 姿 勢 が 大 切 と
感 じ る 。

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 小 久 保 照 枝 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
タ ブ レ ッ ト 議 会 に つ い て	
購 入 に あ た り 3 回 ほ ど デ モ 体 験 。	
コ ロ ナ 臨 時 特 別 交 付 金 で 当 局 も 購 入 。	
す べ て の 会 議 に 個 人 の 端 末 を 持 ち 込 み 可 。	
定 例 会 資 料 の デ ー タ な ど す べ て サ イ ド ブ ッ	
ク ス で 管 理 。	
掲 示 板 に は 、 随 時 更 新 さ れ た 市 の 情 報 が 流	
れ て く る 。	
日 程 も 予 定 表 に 記 載 さ れ 管 理 が し や す い 。	
タ ッ チ ペ ン も あ る と 便 利 で 機 能 も 優 れ て い	
る 。	
過 去 の 資 料 を す べ て 調 べ る こ と が 出 来 る 。	
見 比 べ る と き に は 、 2 台 あ る 方 が 良 い 。	
ID パ ス ワ ー ド が あ れ ば ス マ ー ト ホ ン 、 グ ー	
グ ル な ど 連 動 で き る 。	
タ ブ レ ッ ト は セ ル ラ ー モ デ ル 、 利 用 可 能 デ	
ー タ ー 量 5 GB 。	
セ キ ュ リ テ ィ 機 能 が 優 れ て い る の は ア ッ プ	

ル。

慣れたら本当に便利とのアドバイスを頂き

ました。

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 小 久 保 照 枝 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
議 会 ICT 化 へ の 取 組 に つ い て	
「 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 」 が き っ	
か け で 、 参 集 が 困 難 と 判 断 さ れ る 実 情 が あ る	
場 合 に 、 オ ン ラ イ ン で 委 員 会 を 開 催 す る こ と	
は 差 し 支 え な い と の 見 解 が 示 さ れ た こ と か ら 、	
R2 年 9 月 に 条 例 を 改 正 し 、 オ ン ラ イ ン 委 員 会	
開 催 を 練 習 し な が ら 実 践 。	
改 選 後 で は あ っ た が 、 事 前 の 研 修 会 を 行 う	
こ と で 不 慣 れ な 方 で も 対 応 で き る 状 態 で あ っ	
た 。	
導 入 の 効 果 で は 、 紙 代 ・ 印 刷 代 ・ 管 理 労 務	
費 が 削 減 で き 、 資 料 閲 覧 が 簡 単 に な り 労 力 と 、	
時 間 が 節 約 で き た 。	
オ ン ラ イ ン 議 会 報 告 会 を 行 う こ と で 、 新 た	
な 住 民 参 画 の 形 が み え た 。	
オ ン ラ イ ン 視 察 、 オ ン ラ イ ン 研 修 も 実 施 し	
て い る 。	
携 帯 機 能 を 使 え る 人 で あ れ ば 、 や り 方 を サ	

ポ ー ト す れ ば で き る と お っ し ゃ ら れ た 言 葉 が

一 番 響 い た 。

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 佐 藤 仁 志 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
タ ブ レ ッ ト 議 会 に つ い て	
知 立 市 議 会 は 、 議 会 改 革 の 一 環 と し て タ ブ	
レ ッ ト 議 会 に 取 り 組 ん で い る 点 が 良 い と 思 い	
ま し た 。	
タ ブ レ ッ ト の 導 入 に よ り 、 情 報 収 集 、 情 報	
処 理 、 情 報 伝 達 、 情 報 共 有 な ど の 議 員 の 能 力	
向 上 に 繋 が り 議 会 活 動 が 活 発 に な る と の こ と	
で し た 。	
具 体 的 な 導 入 の 効 果 と し て 、 事 務 局 に と っ	
て も 紙 資 料 が 減 少 し 、 印 刷 代 、 管 理 労 務 費 が	
削 減 で き 、 資 料 閲 覧 が 簡 単 に な り 、 労 力 と 時	
間 が 節 約 で き た 。 さ ら に 、 タ ブ レ ッ ト に よ っ	
て デ ー タ を 携 帯 す る こ と に よ り 、 市 民 へ の 説	
明 に 利 用 し て い る 。	
市 で 起 こ っ て い る 事 件 な ど 情 報 の 送 受 信 も	
迅 速 に な り 、 必 要 な 会 議 は オ ン ラ イ ン で 開 く	
こ と に よ り 時 間 ・ 場 所 を 問 わ な く な り 、 結 果	
と し て 当 初 慎 重 で あ っ た 議 員 も 積 極 的 に 活 用	

しているそうです。

また、サイボウズのシステムは、IDとパスワードがあれば、他の端末でも使えるシステムであるために、自分で持っているスマホやパソコンを活用できるので、業務の効率化という点では、最もスピーディーなシステムを採用していると思いました。

研 修 報 告 書	提 出 者 （ 佐 藤 仁 志 ）
〈 愛 知 県 知 立 市 〉	
議 会 ICT 化 へ の 取 組 に つ い て	
DX は 単 な る デ ジ タ ル 化 で は な く 、 情 報 を 公	
開 ・ 蓄 積 が 、 単 な る 時 間 短 縮 で は な く 、 業 務	
の あ り 方 を 、 シ ス テ ム と し て 改 善 し て 行 く と	
い う と こ ろ に ICT 化 の 本 質 が あ る と い う こ と が 、	
こ の 知 立 市 議 会 の 議 会 改 革 の 歩 み か ら 見 て と	
れ ま す 。	
具 体 的 に 言 え ば 、 ICT 化 の 前 に 、 ま ず 議 会 の	
情 報 を 市 民 に 対 し て 公 開 し て い く 、 そ し て 市	
民 か ら 意 見 を 取 り 入 れ る と い う 改 革 が す す め	
ら れ 、 そ の ツ ー ル と し て ICT が 有 効 で あ る と い	
う こ と が 絡 み 合 っ て 、 こ の 議 会 改 革 が 進 ん で	
い る の だ と 思 い ま す 。	
具 体 的 に は 、 ICT 以 前 に 、 平 成 23 年 に は 、 議	
会 出 前 講 座 を 開 催 、 請 願 ・ 陳 情 者 の 意 見 陳 述	
を 導 入 、 議 会 に 対 す る 市 民 ア ン ケ ー ト の 実 施 、	
よ り 、 議 論 を 活 発 化 さ せ る と い う 意 味 で 反 問	
権 を 導 入 。	

平成 24 年 に は 第 1 回 議 会 報 告 会 を 開 催 、 自
由 討 議 を 導 入 し て い ま す 。
平成 25 年 に ア ン ケ ー ト 調 査 の 結 果 も 踏 ま え 、
議 会 基 本 条 例 シ ン ポ ジ ウ ム を 開 催 し 、 議 会 基
本 条 例 に 関 す る パ ブ リ ッ ク コ メ ン ト を 実 施 し
て 議 会 基 本 条 例 が 制 定 さ れ て い ま す 。
平成 26 年 に は 第 1 回 政 策 討 論 会 を 開 催 、 会
議 録 検 索 シ ス テ ム の 導 入 な ど 情 報 の 大 切 さ 、
情 報 を 生 か す に は や は り 紙 で は な く 、 電 子 シ
ス テ ム が 必 要 だ と い う 流 れ が こ の 辺 り か ら 表
面 化 し て き て い ま す 。
平成 28 年 に 子 ど も 向 け 市 議 会 ガ イ ド を 作 成
し て い ま す 。
平成 30 年 に は 議 長 主 催 で 初 当 選 議 員 に 議 会
改 革 の 研 修 を し て い ま す 。
令 和 2 年 に は タ ブ レ ッ ト の 導 入 を 検 討 し 、
導 入 前 で も 一 部 会 議 に お い て タ ブ レ ッ ト 等 電
子 機 器 の 使 用 を 許 可 し て い ま す 。
基 本 的 に 議 会 を 活 性 化 さ せ る と い う 大 方 針
の も と で 、 令 和 2 年 に は 、 一 般 質 問 に お い て

市 長 の 反 面 、 反 問 権 を 認 め て い ま す 。
そ し て 順 次 機 器 が 導 入 さ れ る 中 で 、 令 和 3
年 に は 第 34 回 議 会 報 告 会 オ ン ラ イ ン で 開 催 、
ま た 議 会 モ ニ タ ー 制 度 を 開 始 、 高 校 生 議 会 の
開 催 な ど デ ジ タ ル ト ラ ン ス フ ォ ー メ ー シ ョ ン
と し て 単 な る 機 器 導 入 だ け で な く 、 議 会 の 情
報 を 市 民 に 対 し て も 公 開 し 議 論 の 活 性 化 を 図
っ て い る 点 が 良 い と 思 い ま す 。
元 々 、 知 立 市 議 会 で は 、 平 成 29 年 に は 議 会
資 料 の ホ ー ム ペ ー ジ を 掲 載 、 傍 聴 者 へ は 参 考
資 料 を 配 布 し て い ま し た が 、 逆 に 令 和 4 年 に
ペ ー パ ー レ ス 化 に よ っ て 傍 聴 者 へ の 参 考 資 料
の 配 布 が な く な っ た 代 わ り に ス ク リ ー ン に 映
す と い う こ と が 行 わ れ て い ま す 。
ど ち ら に し て も 、 タ ブ レ ッ ト の 導 入 ICT 化 と
い う の は 手 段 に す ぎ ま せ ん 。
い か に 議 論 を 活 性 化 さ せ る か と い う こ と に
な れ ば 、 情 報 を い か に 蓄 積 し 素 早 く 検 索 す る
か 、 市 民 か ら 積 極 的 に 意 見 を 受 け 付 け る と い
う こ と が な さ れ て 初 め て 、 デ ジ タ ル ト ラ ン ス

フ ォ ー メ ー シ ョ ン と 言 え る わ け で 、 そ れ は ICT
か ら と 言 え る と い う こ と が 、 こ の 知 立 市 議 会
の 視 察 で 改 め て 認 識 で き ま し た 。